学校通信

西小だより

桐生市立西小学校
令和４年度
NO.１０
令和４年１２月２日

いつもありがとうございます ～ 感謝の集い ～

１１月２４日（木）に、日頃、西小学校児童がお世話になっている地域の皆様をお招きして感謝の集いを開きました。お招きしたのは読み聞かせの会（たんぽぽの会）の皆様や交通指導員の皆様、消防団第８分団長の早川さん、５年生の田植え体験でお世話になっている杉戸さん、生涯学習の会の皆様に西小学校児童から感謝のお手紙とお花をプレゼントしました。西小学校児童の学びを深めるためのサポートをいただいたり、児童の安全を見守ってくださったりする皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

１２月２日人権集会の話

みなさん、おはようございます。今朝は、今日から来週の金曜日までの一週間、全校で取り組む人権週間についてお話をします。

みなさんは「人権」という言葉を知っていますか？６年生は１１月に人権講話を聞いて、とても詳しく勉強したと思いますので、思い出しながら聞いてください。

毎年、この時期によく耳にする言葉なので知っている人が多いかと思いますが、漢字２文字で「人権」と書きます。その意味は言葉のとおり、「人の権利」です。人の権利と言われても、少し分かりづらいと思います。簡単に言うと「人が人間らしく生きる権利」ということです。私たちは、だれもが、毎日を楽しく幸せに過ごしたいと願っています。私たち全ての人は幸せになるための権利を持っています。その権利を他の誰かが奪うことは許されないことです。このことをしっかりと確認して、今の自分を振り返り、周りの人たちや自分の、「大切な人権」を守るためにどうしたらよいかを考えるのが人権週間です。

みなさんはテレビやインターネットのニュースを見たり、新聞を読んだりしますか？そこからは世界中で起こるいろいろな出来事が、毎日たくさん伝わってきます。これらの中には、私たちが暮らす日本を含め、世界の様々な問題や差別によって嫌な思いをしたり、苦しんだりしている人がたくさんいることが分かるニュースもあります。ウクライナでは今も戦争が続いていて、たくさんの人が恐怖におびえながら毎日を過ごしています。このような状況では、楽しく幸せに暮らすことはできません。また、インターネットやＳＮＳがまよくら世界中に広まって、簡単に情報を発信したり受け取ったりすることができるようになりました。でも、このことによって、言葉の暴力で人を簡単に傷つけたり、だましたりするような問題もたくさん出てきています。これ以外にも、人権に関する問題は、まだまだたくさんあり、人としての幸せが守られていない悲しい出来事が起こっています。残念ながら、全ての人の人権は、しっかりと守られているとは言えません。

このように人権は人が生きていく上でとっても大切なものです。みなさんに一番気をつけてほしいのは、自分の人権ばかりを大切にして、気がつかないうちに相手の人権を無視してしまうことです。人は誰も自分が一番です。特に誰かとケンカをしたときなどは、相手のことを考えることができなくなってしまいます。このようなときには、一度深呼吸をして、相手の気持ちも考えてみてください。きっと、相手の大切な人権も見えてくるはずです。みなさんは、この後、各クラスで、身近な人権について考える動画を見たり、標語を考えたりします。自分のこととして一生懸命に考えて、誰もが幸せになれるための取組を進めてください。これで校長先生の話を終わります。